

平成28年度
戸倉小学校グランドデザイン

学校教育目標
よく聞き 深く考え やりぬく子ども

《めざす子ども像》
・自ら学び、自ら考える子ども
・目、耳、心で聴き、思いや願いを伝える子ども
・相手を思いやる子ども
・粘り強く取り組む子ども
・丈夫な体をもつ子ども

ともに学び、ともに育つ戸倉小学校

教育活動の重点
「確かな学力の向上」 「豊かな心の育成」 「体力の向上」

【確かな学力の向上】

- § 基礎・基本の定着
- § 考える力の育成
- § 聴き合う 伝え合う 考え合う

問題解決学習の推進
(総合学習を含む)

話し合い活動の充実

授業の見返しの工夫と徹底

全校読書の継続とドリル内容の精選

基礎基本の丁寧な取組
(家庭学習・夏休み補充学習)

【豊かな心の育成】

- § 温かな人間関係の醸成
- § 地域に学び、地域から学ぶ
- § 心をこめた清掃の推進
- § 南三陸町立戸倉小学校との交流

自尊感情を高める道徳人権教育の充実

あいさつ運動の活性化と返事の定着

なかよし学級、地域との交流活動の充実

歌声の響く学校
(心をこめた歌声づくり)

気づきを活かした無言清掃

【体力の向上】

- § 外遊びや運動の習慣化
- § 適切な運動経験
- § 運動技能の習得
- § 健康の保持・増進

体力向上を構想した全校運動の充実

めあてをもった5分間マラソン

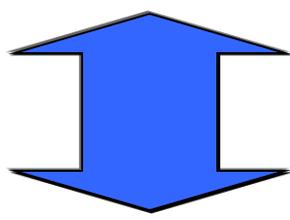
外遊びの習慣化と環境づくり

目的を明確にした体育行事

体幹運動による体力作りの継続

学校長の願い

- ・「今日来てよかった。明日もまた来よう。」と思える学校。
- ・自己肯定感を高め、自分にはこんないいところがあると胸を張って言える子になってほしい。

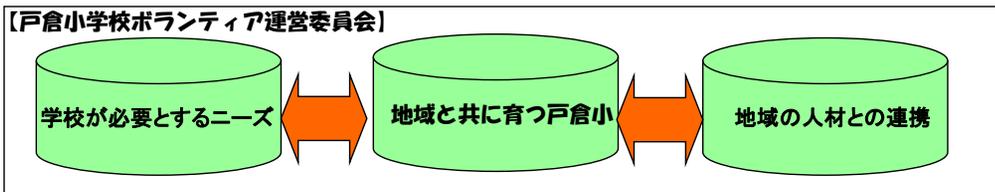


地域・保護者の願い

- よりよい人間関係づくりを進めてほしい。
- 一人ひとりの子どもの心に寄り添った指導を進め、確かな学力をつけてほしい。
- 安心して安全な学校生活を過ごすことができるように環境を整えてほしい。

全校研究テーマ
“高め合う授業の創造”

- ・聴き合う授業
- ・伝え合う授業



＜学力向上推進プラン＞

- ①学習課題を据えた問題解決学習 → 考える力・活用する力の育成
- ②学習形態(ペア・グループ)の工夫 → 話し合い(聴き合う・伝え合う活動)の充実
- ③個に応じた指導・支援
- ④全校読書・ドリルの実施 → 基礎・基本の充実
- ⑤夏休み補充学習の実施 → 基礎基本の補充
- ⑥「わくわく問題集」の活用 → 家庭学習の習慣化(家庭との連携)
- ⑦CRT検査の実施 → 結果・実態分析 及び次年度への授業改善

＜全国学力学習状況調査とCRTの結果より＞

- ・国語の読む力はほとんどの学年で全国を下回った。
- 課題に沿って読み深める学習によっても力をつけてきているが課題もある。
- ・国語の書く力では意図に即した表現することに課題がある。
- 国語に限らず総合学習や他の教科領域等でも振り返りの場を中心に書く場を保障する必要がある。
- ・算数では、図形や数の認識等基本的なところに課題がある。割合は何を基準にしての何倍かについて迷う子が多い。
- 基礎的な内容を丁寧に学習をしていく必要がある。自分の言葉で問題をとらえ直すことが大事となる。図形領域では描くことを丁寧に学習し、図形をとらえていく視点をきちんと示していく必要がある。

本校教育活動の根幹

